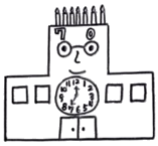
大野田だより



武蔵野市立大野田小学校
令和５年度　No.５
８・９月号

https://oonoden-e.musashino-city.ed.jp/

実り多き２学期に

校長　赤羽　幸子

猛暑日が日常化した夏休みが終わり今日から２学期が始まりました。暦の上では処暑を過ぎて、暑さも一段落する頃なのですが、もう少し厳しい残暑が続く予報が出ています。熱中症指数をこまめに測定し、体育や休み時間の過ごし方、屋外での活動等を工夫しながら、秋の訪れを待ちたいと思います。

夏休みに入って間もなく、「令和５年度全国学力・学習状況調査」の結果が公表され、令和５年度「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果が学校に送付されました。全国学力調査は、小学校６年生と中学２年生を対象に「知識及び技能」と「思考力、判断力、表現力等」を中心に把握するために、国語と算数・数学の問題を解く学力調査です。「児童・生徒の学力向上を図るための調査」は、東京都が小学校４年生から中学校３年生を対象に実施している「学びに向かう力」を中心に把握するための意識調査です。都と国の調査結果を生かして、学習指導要領に示されている３つの資質・能力をバランスよく育てていくことを目的としています。

全国学力調査は、国語・算数共に都の平均を上回る結果となりました。国語では特に「話すこと・聞くこと」の設問で 15%「書くこと」で 14%上回り、算数では全ての領域でいずれも 10%程度上回っています。

一方、都が実施した「学力向上を図るための調査」では、４年生と５年生の間で差異が明らかになる設問が多くみられました。昨年の結果と比較してみると、やはり同じように４年生と５年生の間で差異が見られます。そこで、昨年の４年生の回答と今年の５年生の回答を比較したところ、４年生の１年間で学びに向かう意識が大きく変化したことが分かりました。例えば「分からないときは他の人や先生に質問して解決する」に「当てはまる」と回答した児童は 10%減少し、「他の人と相談して考えを深めるようにしている」は 16%増加しています。他にも「どうやったらうまくいくか考えてから学習を始める」「できるようにならないときは学習の方法を工夫する」「分からない言葉があればすぐに調べる」などの質問はいずれも 10%程度増加しており、学習のすすめ方に対する意識が変化しています。

授業中の意識にも変化が見られました。「前の時間までに学習した内容と結び付けて考える」「他の教科で学習した内容を生かして学習する」「他の人と考えを交流しながら課題を解決する」「自分が理解したことや考えたことを他の人に説明する」などの項目が 15%から 20%以上と大きく増加しています。先生の話をよく聞いて理解する受け身の学びから、これまでの学びや経験などと結び付けて考え、意見交換をしながら深め合ったり高め合ったりする主体的な学びに変化していることが窺えます。

これらの調査結果をさらに詳しく分析して授業改善に生かし、資質・能力の育成に努めていきたいと思います。

２学期は１年間の中で一番長い授業日数で季節も様変わりします。そしてセカンドスクール、運動会、むらさき学級といぶき学級の合同移動教室、連合音楽会、アートフェスタなどの教育活動が続きます。日々の授業改善と共に、行事や体験活動にも主体的に取り組めるよう対話を重ね、多様な感じ方や考えを交流して高め合いながら、多くの実りを得ることができるよう取り組んでまいります。今学期も保護者・地域の皆様のお力添えをどうぞよろしくお願いします。

学習と生活のスキル

生活指導部

９月の学習ルールの重点目標は、「授業の始めと終わりには、やっていることをやめ、先生の方を向いて挨拶をする」です。きちんと挨拶をすることで気持ちを切り替え、学習に集中して取り組むことができます。生活スキルの重点目標は、「だれにでもすすんであいさつをする。」と「８時 15 分～20 分の間に登校する。」です。朝、教室に入ったら、提出物を出したり、教科書やノートを机の中にしまったりと、やるべきことが決まっています。登校時刻を守ることで、時間と気持ちに余裕ができ、落ち着いて気持ちよく１日のスタートを切ることができます。

生活目標　「あいさつをしよう」

元気に挨拶ができると、気持ちが良いものです。朝や帰り、授業の始めと終わりの挨拶はもちろん、休み時間や教室移動の際に会うすべての人に、気持ちの良い挨拶ができるよう子供たちに声をかけていきます。意識するから挨拶をするのではなく、自然と挨拶が飛び交う雰囲気をつくっていきます。

保健目標　「生活のリズムをとりもどそう」

夏休みの生活から規則正しい生活リズムに戻すためには時間がかかってしまいます。そこで①朝ご飯をしっかりと食べること、②外遊びをすること、③十分な睡眠をとることの３点を中心に指導していきます。ご家庭でも声かけのご協力をお願いいたします。

8・9月 行事予定

日	曜	朝	学 校 行 事
8/28	月	行	【4】始業式　引き取り訓練
29	火	ア	【4】給食始　計測 14
30	水	基	【4】計測 25　教育相談日
31	木	安	【4】計測 36　あさがお教室指導始　安全指導
9/1	金	読	計測むい
2	土		
3	日		
4	月	全	委員会
5	火	ベ	校外下校指導　教育相談日
6	水	基	【4】まなべえ
7	木	体	教育相談日
8	金	読	心理士巡回相談３
9	土		
10	日		
11	月	全	クラブ　和菓子作り体験６　栄養指導６
12	火	ベ	栄養指導６　教育相談日
13	水	基	まなべえ　和菓子作り体験６
14	木	集	教育相談日
15	金	読	
16	土		
17	日		
18	月		敬老の日
19	火	基	事前検診５ 教育相談日
20	水	ベ	セカンドスクール始５
21	木	食	社会科見学６ 心理士巡回相談　食育の日
22	金	読	教育相談日
23	土		秋分の日
24	日		
25	月	全	セカンドスクール終５
26	火	生	５年代休 教育相談日
27	水	基	５年代休
28	木	集	【B】運動会特別時間割始　教育相談日
29	金	読	
30	土		

【朝の活動】　全：全校朝会　基：基礎・基本　読：読書
集：集会活動　ベ：東京ベーシックドリル　安：安全指導
生：生活スキル振り返り　行：儀式的行事　交：交流活動
ア：学校生活アンケート　【４】４時間授業　【B】Ｂ時程

セカンドスクール　５年

５年生は、20 日から５泊６日で、長野県飯山市にセカンドスクールに行く予定です。友達同士の絆を深め、自然の豊かさを肌で感じ、武蔵野ではなかなかできないような経験をたくさんして欲しいと思います。東京との様々な違いも事前学習でしっかり予習して、出かけたいと思います。

本校の研究について　研究・研修部

「武蔵野市民科」の研究を推進し、「自立・協働・社会参画」に関する資質や能力の育成を目指しています。自分自身のこと、生活圏である学校や地域、さらには社会的な課題に主体的に関わり、自分事として捉えて考えようとする姿勢を大切にします。そのために、子どもたちの「やってみたい！」や「なぜだろう？」という思いを引き出す工夫や、様々な人と関わり対話する工夫を考えていきます。

障害理解教育　特別支援担当

大野田小学校では、ペアタイムや掃除を通して、むらさき・いぶき学級との交流を行っています。自他の違いに気付くことは相手を思いやることに、また相手との共通点を見付けることは仲良くなることに繋がります。交流を通して、特別支援学級に対する理解を深めるだけでなく、学級内の友達との関係をもう一度見直すきっかけとなればと思います。

◆7月の教育活動より◆

なかよし交流会　むらさき学級

市内の特別支援学級が３校集まり「なかよし交流会」を行いました。子供たちが司会をしながら、自己紹介や各学級の出し物、ゲームなどに取り組みました。むらさき学級は、音楽に合わせてオリジナルダンスをグループごとに考えて披露しました。自分たちが楽しむだけでなく、どうしたらみんなが楽しめるのかと内容を考えるよい経験となりました。

町探検　２年

緑町方面と北町方面の２回に分かれて学級ごとに保護者の方にお手伝いいただき、町探検に行きました。一人一人が自分のお気に入りの場所を紹介し、公園では少しだけ遊びました。今まで名前を知らなかったお店や、場所が分からなかった公園を知りました。また、公園を掃除する方を発見し皆で使う場所をいつもきれいにしてくれる方がいることや、町の新たな魅力を発見することができました。